

平成 23 年 11 月 29 日

受益者の皆様へ

DIAMアセットマネジメント株式会社

当社ファンドの基準価額下落について

以下の通り、当社のファンドにおいて基準価額が大きく下落いたしましたので、お知らせいたします。

1. 基準価額および下落率(11月28日現在)

ファンド名	基準価額(円)	11月25日比(円)	下落率
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ(毎月分配型) <ブラジルリアルコース>	6,817	387	5.37%

2. 市場の動向

日米の祝日を挟んだ11月22日から25日までの3日間で、ハイブリッド証券市場は下落傾向となりました。巨額の財政赤字を抱えるギリシャをはじめとするユーロ圏周辺国への懸念が強まる中、これまで相対的に安全と見られてきたベルギーやフランス国債のドイツ国債との利回り格差が拡大しはじめするなど、ユーロ圏の金融市場の混乱は一層深刻化しました。

世界的にも主要な株式市場が大きく下落したことから、ハイブリッド証券利回りの国債利回りとの格差を示す信用スプレッドは拡大傾向となり、ハイブリッド証券価格の下落要因となりました。また、基準となる国債利回りについても、特にドイツ国債の中長期債利回りの上昇が顕著であったため、ハイブリッド証券価格の下落要因となりました。

外国為替市場では、市場全体のリスク許容度が低下したことを受けて、ブラジルリアルをはじめとする新興国通貨が下落基調となりました。加えて、ユーロ圏の債務危機の深刻化から世界的な景気見通しが悪化したため、ブラジルでも追加金融緩和の観測が強まりました。このためブラジルリアルは11月22日から25日までの3日間で、対円で大きく下落しました。

なお、11月28日の基準価額の騰落率は、22日から25日の海外市場の値動きを反映したものです。

当資料は3枚ものです。P.3の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等 : DIAMアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
 加入協会 : (社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会

111129投信業管313933-臨時開示-1

3. 今後の見通し

短期的には、ハイブリッド証券市場は、ギリシャの債務問題の行方や財政赤字懸念の強い他のユーロ圏諸国への悪影響等を見極めつつ、不安定な相場動向が続くと予想します。金融市場は高い確率でギリシャ国債のデフォルト（債務不履行）を織り込み済みですが、実際に債務不履行に至った場合、一時的にせよ金融市場が一層混乱する可能性もあり、暫くは神経質な動きが継続すると見られます。

一方、中長期的な見通しですが、ハイブリッド証券市場は国債市場を上回る投資リターンを確保すると引き続き予想しています。足元こそ悲観的な市場心理が支配的ですが、主要先進国の金融システム上重要な銀行については、ユーロ圏周辺国の国債関連の投資損失に伴って、当ファンドの主要投資対象である期限付劣後債まで棄損する可能性は依然として低水準と考えています。また、主要先進国の国債利回りが極めて低水準にとどまる中、高い利回りを享受できるハイブリッド証券に対する投資家の潜在需要は根強いと見られます。従って、金融市場に落ち着きが見え始めれば、ハイブリッド証券を物色する動きが再び活発化すると予想します。

ブラジルリアルについては、インフレ率が高止まりする中で追加金融緩和が実施される方向にあることは、目先のリアルの上昇を抑える要因となります。しかし、金融緩和等の対策が奏功し、金融市場が落ち着きを取り戻すことになれば、中長期的なファンダメンタルズの見通しの優位性や相対的な金利水準の高さもあって、徐々にリアルへの資金回帰が進むものと見ています。

以 上

当資料は3枚ものです。P.3の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商 号 等 : DIAMアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
加入協会 : (社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会

111129投信業管313933-臨時開示-1

[お申込みに際しての留意事項]

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式・公社債及び不動産投信(リート)等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては 投資信託説明書(交付目論見書)をよくご覧下さい。

投資信託に係る費用について

ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。

お客様が直接的に負担する費用

購入時手数料： 上限 3.675% (税込)

信託財産留保額： 上限 0.5%

お客様が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)： 上限 1.995% (税込)

その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

投資信託説明書(交付目論見書)等でご確認下さい。

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、DIAMアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率を記載しております。

[当資料のお取扱いについてのご注意]

当資料は、DIAMアセットマネジメント株式会社が独自に作成したものであり、金融商品取引法により義務づけられた資料ではありません。

当資料はあくまでも情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

投資信託は、株式・債券及び不動産投信(リート)等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証及び利回り保証のいずれもありません。

当資料は、DIAMアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データはあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

当資料における内容はあくまでも作成時点(2011年11月29日)のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

投資信託は

1. 預金・金融債・保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
2. 金融機関の預金・金融債あるいは保険契約における保険金額とは異なり、購入金額については元本保証及び利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料は3枚ものです。P.3の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等：DIAMアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
加入協会：(社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会